

太陽のてがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

「太陽の手」までの階段修理について



70代・男性

先頃、太陽の手が建立されている周辺が大変きれいに整備され、また、東正面の階段も修理され、うれしく思っていたのですが、なぜか南正面と西正面の階段は、何年も破損した状態のまま修理されていません。子どもたちや高齢者の方々が昇り降りするのに危ないので気になります。

なぜ一部の階段だけしか修理しないのでしょうか。東正面の階段は立派に修理されているので不思議です。

お答えします

「太陽の手」までの階段を含め、周囲の土留め擁壁は、老朽化などにより損傷が著しいことから、本年度より年次別計画で整備することとしています。

今年度は町制施行70周年の節目の年であり、記念事業の一環として開拓功労者を顕彰する「合祀式」を太陽の手で挙行するため、優先的に損傷が激しい東側階段の修繕と周囲の整地を実施しました。その他の改修を含め、階段等の修繕については、来年度実施する計画ですので、ご理解をお願いします。

〈建設課〉

コミュニティバスの路線について



60代・女性

コミュニティバスの路線は、もっと乗りやすく利用しやすいように変更できないのでしょうか。

現在は、比較的太い道路を走っていますが、より多くの方が利用するためには、住宅地の中を通る方がよいと思います。事故の心配があったり、法的な規制があるのかもしれませんが、検討してもらえませんか。

また、庶路こども園内にある子育て支援センターへ通うのにバスを利用しても、坂の手前にバス停があるため、そこから小さな子どもを抱いたまま坂を上るのは大変なことです。「子育て応援 日本一の町」の名に負けないような真の支援をお願いします。

お答えします

コミュニティバスおよび予約制バスは、平成30年4月から運行を開始しています。運行のルートやダイヤ、バス停の位置は、地域の代表や各公

公共交通事業者、国の機関等で組織する白糠町地域公共交通活性化協議会において、運行に関するご意見や法的な規制も含め、議論を重ね運行に関する内容を決定しています。

今後、年1回開催される同協議会において、これまで寄せられた意見やこの度の意見も含めて検討します。また、子育て支援センターへの来所については、原則、各家庭の車で送迎していただいておりますので、コミュニティバスおよび予約制バスの利用実態はございません。都合が悪い場合には子どもの送り迎えなどを援助する「ファミリーサポート事業※」を活用いただいておりますので、ご理解をお願いします。なお、本事業については、今一度、広報や町ホームページでお知らせします。

〈町民サービス課〉

※ファミリーサポート事業

子育ての援助を受けたい方と援助したい人が会員組織をつくり、地域や会員相互で子育て家庭を支援している事業です。

会員登録／町子育て支援センター

対象／生後2カ月以上小学校6年生

以下の子ども

利用料／30分あたり250円



東側階段は今年度整備しました。その他の階段は来年度整備します。